

*裏面あり

#TRAVEL #TOMORROW



3rd Future Tourism Leaders Workshop

オンライン公開シンポジウム

持続可能な観光:新型コロナウイルス感染症からの再建と新たな認識

2021年3月16日(火)13:00~16:00 【無料】Zoom使用 【要事前申込】

プログラム ※一部英語(同時通訳あり)

◆講演◆ ※スピーカー:各25分程度

【全体司会】八木 京子(東洋大学国際観光学部講師)

◆アルシнда・トラウェン【UNWTO駐日事務所 国際・調査課長】

「アジア太平洋地域における新型コロナウイルス感染症からの回復に関するUNWTOの役割」

◆上田 隆文【独立行政法人国際協力機構(JICA)国際協力専門員(民間セクター開発)】

「観光分野の国際協力とコロナへの対応」

◆是澤 優【UN-Habitatアジア太平洋地域代表】

「コロナの経験を踏まえた持続可能な観光とまちづくり」

◆越智 良典【東洋大学国際観光学部教授】

「WITHコロナの新しい旅のカたち」

◆福井 善朗【山陰インバウンド機構代表理事】

「ポストコロナの観光:地域DMOの視点から」

◆パネルディスカッション◆

◆上記講演者によるディスカッション

◆ファシリテーター:森下 晶美【東洋大学国際観光学部教授】

◆応募方法◆ (定員に達し次第締め切ります)

◆定員:450名 ◆締切日:3月12日(金)

QRコードを読み取り、Webサイトより申込



◆お問い合わせ◆ 受付時間 9:00~17:45

国連世界観光機関(UNWTO)駐日事務所

Tel: 0742-30-3880 担当:夏秋、西原

E-mail: event2020@unwto-ap.org



◆共催:国連世界観光機関(UNWTO)駐日事務所/東洋大学/(独)国際協力機構(JICA)

オンライン公開シンポジウム

持続可能な観光:新型コロナウイルス感染症からの再建と新たな認識

2021年3月16日(火)13:00~16:00

プログラム ※一部英語(同時通訳あり)

13:00~ 開会挨拶

【全体司会】八木 京子(東洋大学国際観光学部講師)

◆矢口 悦子【東洋大学 学長】

13:10~ 講演 ※スピーカー:各25分程度

◆アルシンダ・トラウエン【UNWTO駐日事務所 国際・調査課長】

「アジア太平洋地域における新型コロナウイルス感染症からの回復に関するUNWTOの役割」

◆上田 隆文【独立行政法人国際協力機構(JICA)国際協力専門員(民間セクター開発)】

「観光分野の国際協力とコロナへの対応」

◆是澤 優【UN-Habitatアジア太平洋地域代表】

「コロナの経験を踏まえた持続可能な観光とまちづくり」

◆越智 良典【東洋大学国際観光学部教授】

「WITHコロナの新しい旅のカたち」

◆福井 善朗【山陰インバウンド機構代表理事】

「ポストコロナの観光:地域DMOの視点から」

15:20~ パネルディスカッション

◆上記講演者によるディスカッション

◆ファシリテーター:森下 晶美【東洋大学国際観光学部教授】

16:00~ 閉会挨拶

◆鈴木 宏子【UNWTO駐日事務所 副代表】

講演者紹介(発表順)



国連世界観光機関(UNWTO)
駐日事務所 調査・国際課長
アルシンダ・トラウエン
Alcinda TRAWEN

2019年より現職。パプアニューギニア観光推進局に13年間勤務し、観光マスタープランの策定や実施、クルーズ誘致、観光分野の職業訓練等を担当。また、アジア太平洋経済協力(APEC)観光ワーキンググループの運営にも従事。現在は南太平洋における持続可能な観光商品開発プロジェクトの研究等を担当。豪ジェームス・クック大学観光学修士およびニュージーランド・オタゴ大学計画学修士。



独立行政法人国際協力機構(JICA)
国際協力専門員(民間セクター開発)
上田 隆文
Takafumi UEDA

1982年富士銀行(現みずほ銀行)入行後、海外コンサルタンツ協会(ECFA)を経て1993年から国際労働機関(ILO)にて企業開発上級専門官、2005年よりJICAへ。2007年より現職で観光開発・地域活性化・中小企業振興・投資促進等の民間セクター開発の案件形成・実施管理・研修への支援を行っている。タイ、スイス、バングラデシュ、ミャンマーに駐在経験あり。これまで74ヶ国、3地域を訪問。米スタンフォード大学MBA及び同食糧問題研究所修士。



UN-Habitatアジア太平洋地域代表
福岡本部長
是澤 優
Atsushi KORESAWA

国土交通省、内閣府、総務省消防庁、経済協力開発機構(OECD)等での勤務を経て、2017年6月より国連人間居住計画アジア太平洋地域代表として、途上国・新興国における都市化に伴う諸課題の解決(都市計画、インフラ・住宅整備、スラム改善等)、災害復興支援、気候変動適応等の事業を統括する。2020年3月より各国で新型コロナウイルス感染症対策を実施すると共に現在はBuild Back Better and Greenerのため各国政府を支援している。



東洋大学
国際観光学部教授
越智 良典
Yoshinori OCHI

(一社)日本旅行業協会(JATA)参与。広島県生まれ、早稲田大学政治経済学部政治学科卒業。近畿日本ツーリスト(株)専務取締役、(株)ユナイテッドツアーズ代表取締役社長、JATA理事・事務局長を経て現職。JATAでは倫理憲章の署名推進、UNWTO特別賞創設、観光大臣会合開催などSDGsの推進を行う。観光庁と連携してGo To トラベル事業など新型インフルエンザ対策を実施中。



山陰インバウンド機構
代表理事
福井 善朗
Yoshiro FUKUI

長崎市出身。大学卒業後大手旅行代理店に勤務。前半は発地の都市圏で真面目に法人営業、後半は地域の観光振興の重要性に目覚め、着地型観光の開発会社立ち上げに参画。旅行業を卒業した後に神奈川県庁の任期付き職員に転身し、観光・プロモーション全般を担当。現場主義で2016年より現職。



東洋大学



◆共催:国連世界観光機関(UNWTO)駐日事務所/東洋大学/(独)国際協力機構(JICA)